

事務事業名		人形劇公演開催事業				会計	一般会計					
事業種別		政策		開始	21	終了						
課等名	文化会館		係等名	人形劇のまちづくり係								
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり									
	施策	27	文化芸術の振興									
目的	対象(誰・何を)	①飯田市民、②地元人形劇団、③負担金支出先:いいだ人形劇センター/人形劇巡回公演実行委員会					対象指標	指標名及び単位		24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	①年間を通じて人形劇を鑑賞したり、体験したり、公演の企画・運営を行うようになる。 ②人形劇を上演できるようになる。						①飯田市の人口(人)	103947			
	向上させたい上位施策の成果指標	文化芸術活動に無縁な生活を送っている人の割合(%・減らす)						②地元人形劇団数	60			
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	①フェスタ以外で人形劇を観劇したり体験したりした市民の割合(%) (観劇者数/人口)			6	6	6	10				
	成果指標	②人形劇公演事業で上演した市民劇団数(のべ)			30	47	45	50				
定性目標												
事業概要	<p>1 いいだ人形劇センター公演事業 NPO法人いいだ人形劇センターに委託し、年間を通じて人形劇の公演や体験プログラムを実施する。 (1)鑑賞事業…人形劇場・川本人形美術館・竹田人形館等を活用し、質の高い人形劇・人形アニメーションの鑑賞機会を提供する (2)定期公演…地元劇団の定期的な公演。創造事業との連携で「創る→上演する」サイクルの確立を目指す。 (3)その他公演…人形劇の出張公演(アウトリーチプログラム)や、地元劇団・団体等が主体的に行う人形劇公演への支援など</p> <p>2 人形劇巡回公演 人形劇巡回公演実行委員会に負担金を支出し、市内の幼稚園・保育園・小学校へ劇団を派遣し公演を行う。</p>											
	事業内容											
24年度事業内容	人形劇自主事業実行委員会及び巡回公演実行委員会へ負担金を支出し人形劇公演を実施					1 人形劇自主事業			1			
	<p>1 人形劇自主事業 (1)鑑賞事業…人形劇公演、アニメーション上映会など (2)アウトリーチプログラム…体験ワークショップ/アウトリーチ公演 (3)共催事業…7:55劇場/かみしばい劇場/りんごっこ劇場/保育士発表会</p> <p>2 人形劇巡回公演 小学校・幼稚園・保育園での人形劇巡回公演</p> <p>3 実行委員会の開催 事業企画の検討ほか</p>					<p>(1)鑑賞事業 ア 実施回数 イ 観劇人数</p> <p>(2)アウトリーチプログラム ア 実施回数 イ 参加人数</p> <p>(3)共催事業 ア 実施回数 イ 観劇人数</p>			<p>(1) ア 9回 イ 928人</p> <p>(2) ア 9回 イ 1,980人</p> <p>(3) ア 5回 イ 940人</p>			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		2,300	2,000	2,000	4,375	(国)地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ事業補助金						
国庫支出金					2,225							
県支出金												
起債												
その他												
一般財源		2,300	2,000	2,000	2,150							
人件費計(千円)②		698		876								
正規職員所要時間		150		200								
臨時職員所要時間		150		150								
総事業費①+②		2,998	2,000	2,876	4,375							
事業内容・目標達成状況の振り返り	創造支援事業との連携により、人形アニメーションの巡回上映会、地元劇団による出張公演、ワークショップの発表公演など、市民が身近に人形劇に触れられる機会を提供し、目標を達成することができた。											
改革改善の考え方	①問題点	人形劇場での人形劇公演が少ない 人形劇フェスタ以外の時期に人形劇を見るのは限られた人たちである										
	②改革提案	創造支援事業と連携し、地元劇団の創造活動の活性化しながら、毎月2回など定期的に発表の機会を創ることで、人形劇場を積極的に活用する。また、人形劇センターによる情報発信を活用して人形劇への興味を高める。										